

2025年9月12日

## 公開質問状

松山市長 野志克仁 様

熱海土石流原因究明プロジェクトチーム

清水 浩

〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇

shimizu@cim-tech.jp

拝啓 初秋の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、2024年7月12日未明に発生いたしました松山市緑町における土砂災害に関し、2025年2月24日に開催いただきました住民説明会につきまして、まずはこのような機会を設けていただきましたことに深く感謝申し上げます。

その際にご提示いただきました説明会資料につきまして、以下の点につきご質問を申し上げます。公開質問状として提出させていただきます。

### 記

説明会資料17ページ「緊急車両用道路の設計・施工の妥当性に関する確認結果」のうち、「地盤反力」に関する記載についてお伺いいたします。

同資料には「許容値：200kN/m<sup>2</sup>」と示されておりますが、この数値は地盤が擁壁を支持できる力を表すものと理解しております。擁壁設計の妥当性を確認するにあたり、滑動・転倒・地盤反力の3点の検討は極めて重要であり、そのため資料にも明記されているものと認識しております。

なお、以下の点については、一般的な設計指針に基づき理解しております。

滑動の安全率：常時 1.5、地震時 1.2（道路土工－擁壁工指針より）

転倒の許容値：常時 B/6、地震時 B/6

（B＝底板幅。今回の擁壁の底板幅 1.40m の場合、0.233 となる）

地盤反力：現地状況によって異なるため、別途の検討が必要

以上を踏まえ、以下の点につきまして明示いただきたく存じます。

## ご質問

資料に記載されております「地盤反力の許容値：200kN/m<sup>2</sup>」について、その根拠・出典・算定過程等をご提示ください。

## 公開の扱い

本質問状およびご回答内容につきましては、地域住民の安全・安心に資するため、適切に公開させていただきます。

## 回答期限

誠に恐縮ではございますが既に照査済みの資料であることから、2025年9月26日（2週間以内）までにご回答を賜りますようお願い申し上げます。

以上、ご多忙のところ誠に恐れ入りますが、住民にとって重要な関心事でございますので、明確なご回答を賜りますようお願い申し上げます。

敬具